## 屋外広告物安全点検実施要綱

平成 29 年 10 月 17 日

(目的)

第1条 この要綱は、名古屋市屋外広告物条例施行細則(昭和36年名古屋市規則第60号。以下「規則」という。)第3条第4項並びに第13条の2第1項及び第2項の規定に基づき、実施細目を定めることを目的とする。

(様式)

第2条 規則第3条第4項に規定する点検の結果の報告書の様式は、別記様式とする。

(写真)

第3条 規則第3条第4項に規定する写真は、点検を実施した広告物又は掲出物件(以下「広告物等」という。)の全景(要修理箇所がある場合は、併せて当該箇所の修理前後)を撮影するものとする。

(点検箇所及び点検項目)

第4条 規則第13条の2第1項及び第2項に規定する点検は、別表に掲げる点検箇所及び点 検項目について行うものとする。

(点検実施の開始日)

- 第5条 規則第13条の2第1項及び第2項に規定する点検は、次の各号に掲げる広告物等の 区分に応じ、当該各号に定める日から起算して行うものとする。
  - (1) 名古屋市屋外広告物条例(昭和36年名古屋市条例第17号。以下「条例」という。)第4条第1項又は第5条第2項の許可を受けた広告物等であって、許可期間が3月を超えるもの 当該許可期間の開始日
  - (2) 条例第5条第1項の許可を受けた広告物等 当該許可に係る条例第4条第1項又は第5条第2項の規定による許可期間の開始日
  - (3) 前2号以外の広告物等 当該広告物等を表示又は設置した日

(点検を実施するために必要な知識を有すると市長が認める者)

第6条 規則第13条の2第3項第5号に規定する必要な知識を有すると市長が認める者は、 公益社団法人日本サイン協会及び一般社団法人日本屋外広告業団体連合会が共催する屋外 広告物点検技能講習修了者とする。

附則

この要綱は、平成29年10月17日から施行する。

附則

この要綱は、令和2年12月1日から施行する。

## 点検箇所及び点検項目

基 礎 部· 上部 構 造	1 上部構造の全体の傾斜、ぐらつき
	1 上即悟垣の主体の限が、1976
	2 基礎のクラック、支柱と根巻きとの隙間、支柱のぐらつき
	3 鉄骨のさび発生、塗装の老朽化
支 持 部	1 鉄骨接続部(溶接部・プレート)の腐食、変形、隙間
	2 鉄骨接続部(ボルト、ナット、ビス)のゆるみ、欠落
取 付 部	1 アンカーボルト・取付部プレートの腐食、変形
	2 溶接部の劣化、コーキングの劣化等
	3 取付対象部(柱、壁、スラブ)・取付部周辺の異常
広告板・ 文 字	1 表示面板・切り文字等の腐食、破損、変形、ビス等の欠落
	2 側板、表示面板押さえの腐食、破損、ねじれ、変形、欠損
	3 広告板底部の腐食、水抜き孔の詰まり
照明装置	1 照明装置の不点灯、不発光
	2 照明装置の取付部の破損、変形、さび、漏水
	3 周辺機器の劣化、破損
その他	1 付属部材(※)の腐食、破損
	2 避雷針の腐食、破損

<sup>※</sup> 装飾、振れ止め棒、鳥よけ、その他付属品

## 屋外広告物安全点検報告書

<u>台帳</u>	番号			
区	No			
住所				
1 点 検 者 氏名				
電話( )				
□屋外広告士 □建築士(1級/2級) □特定建築物調査員 □電気工事  2 点 検 資 格	士(1種/2種)			
	□電気主任技術者(1種/2種/3種) □屋外広告物点検技能講習修了者 □なし			
3 資格取得日 又は受講日 年 月 日 (番号: )	年 月 日 (番号:			
4 広告物等の種類 □屋上広告 □地上広告 □壁面広告 □突出広告 □その他(	)			
5 表示又は設置の場所 区	区			
6点検実施日 年 月 日				
異常 有の場合	修要			
点	修理済み(注 新本記入)			
┃	み 箇			
協	詳細を記入) 注 2			
上 基 1 上部構造の全体の傾斜、ぐらつき 有 無				
部 礎 2 其礁のクラック 支柱と根巻きとの陰関 支柱のグらへき 右 無				
構 部 2 金融のプラグ、文柱と依否さどの原間、文柱の、5 つき 有 無 有 無 有 無				
支 1 鉄骨接続部(溶接部・プレート)の腐食、変形、隙間 有無				
持				
部 2 鉄骨接続部(ボルト、ナット、ビス)のゆるみ、欠落 有無 有無				
取 1 アンカーボルト・取付部プレートの腐食、変形 有無				
付 2 溶接部の劣化、コーキングの劣化等 有無				
部 3 取付対象部(柱、壁、スラブ)・取付部周辺の異常 有 無				
広告 1 表示面板・切り文字等の腐食、破損、変形、ビス等の欠落 有無				
板 2 側板、表示面板押さえの腐食、破損、ねじれ、変形、欠損 有 無				
文字 3 広告板底部の腐食、水抜き孔の詰まり 有無				
照 1 照明装置の不点灯、不発光 有 無				
明 装 2 照明装置の取付部の破損、変形、さび、漏水 有無				
置 3 周辺機器の劣化、破損 有 無				
そ 1 付属部材(※)の腐食、破損 有 無				
の 2 避雷針の腐食、破損 有無				
他   3 その他点検した事項( )   有   無				

- ※ 装飾、振れ止め棒、鳥よけ、その他付属品
- (注)1 広告物等の種類により該当する点検箇所・点検項目がない場合は、「備考」に斜線を引いてください。
  - 2 要修理の場合は、広告物等の全景に併せて、当該箇所の修理前後の写真を撮影し添付してください。